

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プライマリーすてっぴ		
○保護者評価実施期間	2025年1月17日		～ 2025年2月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年1月17日		～ 2025年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月27日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家庭との情報伝達・共通理解	毎日、紙面で報告書をお渡しし、活動の様子や健康状態、些細な変化も共有するようにしています。 また、LINEやInstagramのSNSを通して、日頃の活動の様子や活動計画をお知らせしています。	Instagramでの投稿は保護者様への周知不足があるため、LINEでInstagramの紹介、投稿があったときにはお知らせするようにします。
2	お子さまの安心感、ご家庭の満足感	お子さまの自己決定を尊重し、何を優先して時間をどのように使いたいのか、相談しながら活動しています。余暇時間は好きなことを十分に楽しめるように、希望を聞きながら道具や材料を提供しています。 保護者さまには日頃からお子さまの状況の共有、計画的な活動内容の発信を行っています。	前後の延長や送迎の対応など、個別の相談に応じていきます。送迎の際や、LINEでも構いません、必要な時にはご相談ください。
3	環境整備	クールダウンスペースを活用しやすいように、机を撤去し畳を配置してリラックスできる空間を設けました。 ご利用人数が多い時には居室が手狭になってしまうため、活動に合わせて机などの配置を工夫して、空間を有効に使えるようにしています。	室内活動ではできることに限りがあるので、外出の機会を増やし十分に身体を動かして、心身ともにリフレッシュできるような活動を計画していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童クラブや児童館との交流	事業所の移転に伴い児童館が遠くなってしまい、交流の機会が減っています。 児童クラブとは活動時間の都合上、交流を図ることができていません。	ノキシタでのイベントに参加し、地域交流できる機会を計画していきます。 児童クラブや児童館の職員と連携し、交流を検討していきます。
2	きょうだい支援	活動スペースや送迎対応に苦慮して、ごきょうだいの活動については計画できていませんでした。	ごきょうだいやご家族さまが参加しやすい活動内容と日程を精査し、共に参加できるイベントや、普段の活動の参加・見学などを企画していきます。
3	職員の配置	日々の職員の配置について周知できていませんでした。	職員の人員配置は規定よりも手厚く確保しています。職員紹介と合わせて、勤務曜日など詳しくお伝え・周知していきます。